

【問 1】音名

つぎの音をそれぞれ五線に書きましょう。(高さは五線の中におさまるように)

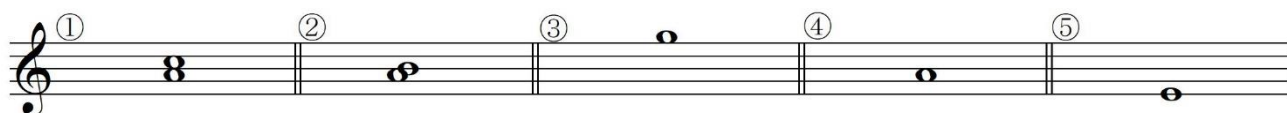
- ① イ ② 変ホ ③ 嬰ニ



【問 2】音程

①～②の 2 音間の音程を答えましょう。完全・長・短などはつけずに度数のみでよいとします。

③～⑤は指定された音程になるように、楽譜に書かれた音符の上に全音符を書き入れましょう。



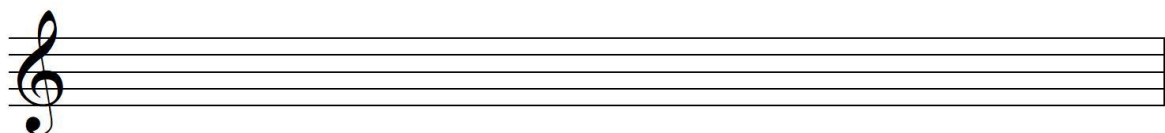
- ① 度 ② 度 ③ 2 度 ④ 1 度 ⑤ 3 度

【問 3】音階

イ短調の音階の上行形を、ト音譜表に全音符で書きましょう。

また、書き入れた音階の中で、主音に◎、属音に○を、それぞれ当てはまる音の下に書きましょう。

(短調の場合は自然短音階で書くこと。)



【問4】和音

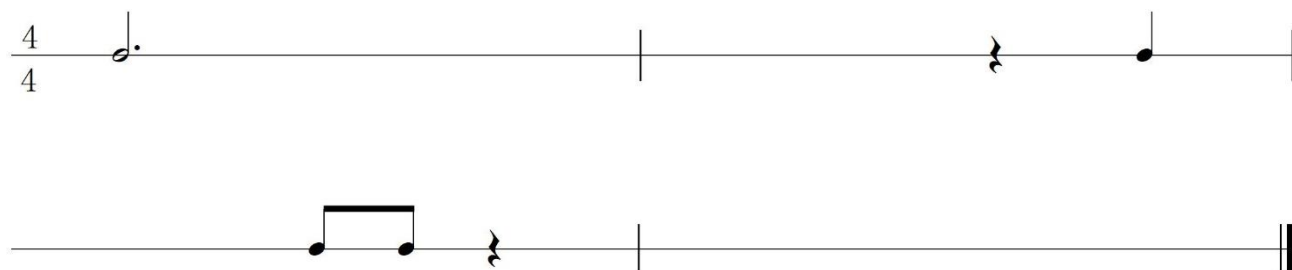
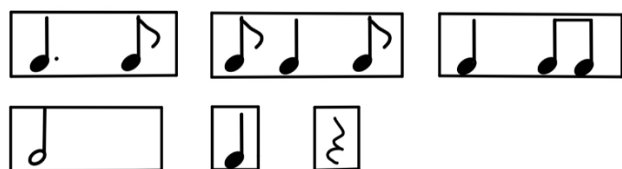
へ^{ちょうちょう}長^{しゅわおん}調の主和音を、^{ちょうごう}調号^{か い}を書き入れ、へ^{おんふひょう}音譜表^{ぜんおんぶ}に全音符^かで書きましょう。



【問5】リズム

つぎの楽譜の空いたところに、下の□で囲まれた6種類のリズムパターンのいずれかを入れて4分^{びん}の4拍子^{びょうし}の曲^{きょく}にしましょう。

ただし、すべてを使い切らなくてもよいとしますが、同じものを2回以上使ってはいけません。



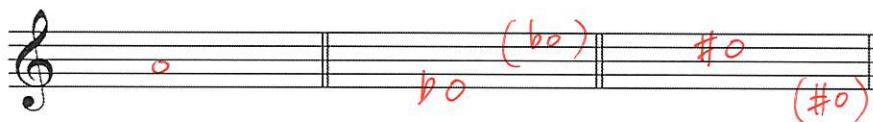
【問 1】音名

つぎの音をそれぞれ五線に書きましょう。(高さは五線の中におさまるように)

① イ

② 変ホ

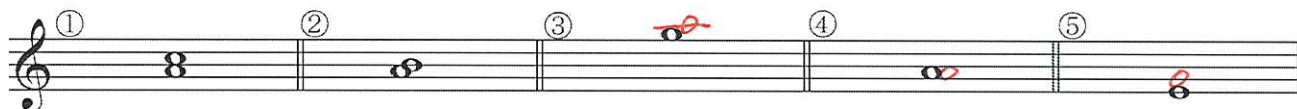
③ 嬰ニ



【問 2】音程

①～②の 2 音間の音程を答えましょう。完全・長・短などはつけずに度数のみでよいとします。

③～⑤は指定された音程になるように、楽譜に書かれた音符の上に全音符を書き入れましょう。



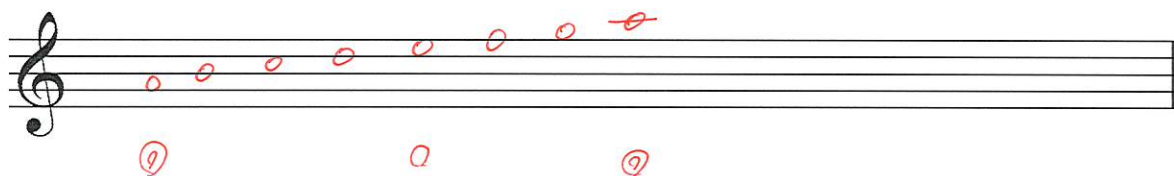
① 3 度 ② 2 度 ③ 2 度 ④ 1 度 ⑤ 3 度

【問 3】音階

イ短調の音階の上行形を、ト音譜表に全音符で書きましょう。

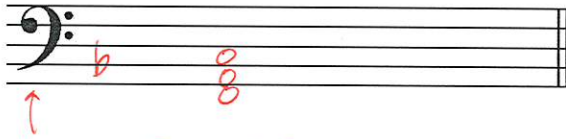
また、書き入れた音階の中で、主音に◎、属音に○を、それぞれ当てはまる音の下に書きましょう。

(短調の場合は自然短音階で書くこと。)



【問 4】和音

へ長調の主和音を、調号を書き入れ、へ音譜表に全音符で書きましょう。

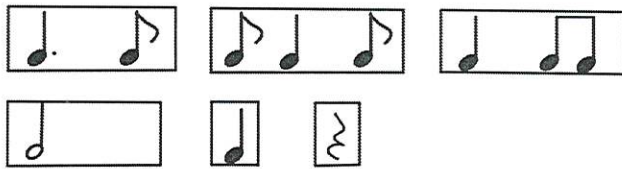


音部記号に注意しよう。

【問5】リズム

つぎの楽譜の空いたところに、下の□で囲まれた6種類のリズムパターンのいずれかを入れて4分の4拍子の曲にしましょう。

ただし、すべてを使い切らなくてもよいとしますが、同じものを2回以上使ってはいけません。



(例)

